

オミクロンへの対応について

◎コロナ（陽性）になった人と一緒に住んでいる人で、「コロナがうつったかもしれない人」は、今まで通り保健所が調べます。

◎それ以外の「コロナがうつったかもしれない人」（クラスメイト、一緒に食事をした友人など）は、保健所は調べません。



◎学校で1人でもコロナ（陽性）になった時は、コロナを広げないために、そのクラス（学級）を閉めます。

※コロナの広がりによって、学級を閉めるか、学年を閉めるか、学校を閉めるか決めます。

ただし、コロナ（陽性）になった人と、同じテーブルで食事をしていた場合など、「コロナがうつったかもしれない人」をリストアップできる時は、国のガイドラインに基づいて、

- ① 同じ学級で何人もの生徒が、コロナになったと分かった時
 - ② コロナ（陽性）になった人が1人でも、周りに風邪の症状があって、まだ検査をしていない人が何人もいる時
 - ③ 1人がコロナ（陽性）になったことが分かって、「コロナがうつったかもしれない人」が何人もいる時
- などは、学級を閉めます。



保護者の皆さまにお願いです。

保健所の代わりに、学校は、コロナ（陽性者）になった人に聞き取りをします。コロナになった人に症状が出た日（症状が無い人は、検査をした日）、症状が出る日の2日前から会った人について聞きます。

「コロナがうつったかもしれない人」が何人いるかによって、学級を閉めるか、学年を閉めるか、学校を閉めるか決めます。

保護者の皆さまにご協力をお願いします。

• 子どもがコロナ（陽性）になった時や、PCRなどの検査を受けることになった時は、必ず学校に連絡してください。

※PCRなどの検査は、お医者さんや保健所に受けるように言われた時の検査のことです。それ以外の検査は、含まれません。

• 子どもがコロナ（陽性）になった時は、学校以外で会った友達などの家族にも連絡してください。

また、学校は、「コロナがうつったかもしれない人」のリストを作ることがあるので、協力をお願いします。

